

地域の皆さんに、安心の医療を提供いたします

TANE GENERAL HOSPITAL

多根総合病院 病院案内



社会医療法人 きつこう会

これからも地域と共に
大阪市西部地区の
地域医療を守り七十五年



行動指針

自己研鑽

Self Improvement

常に自己を振り返り
自己研鑽に努めます

顧客志向

Customer Engagement

あらゆる顧客と愛着ある
深い絆を築きます

プロ意識

Pride of a Professional

自分たちの仕事に責任と
誇りをもって取り組み
ます

協働・協調

Teamwork

チームの一員であること
を意識した行動の実践に
努めます

意識改革

Self Improvement

変わることを恐れず
新しいことへの挑戦を
行います

〔理念〕

愛を原理とし、秩序を基礎とし、進歩を目的とす

〔基本方針〕

質の高い全人的な医療・介護・予防をシームレスに展開し

皆様に愛され信頼される存在となります

〔行動規範〕

私たちは感性を磨き、自らを高めています

私たちは一人一人の人格を尊重し幸せな暮らしを支えます

私たちは明るい健全な運営を行い社会へ貢献します



院長 小川 稔

患者さんにとって 最良の医療を届けたい

多根総合病院は京セラドーム大阪に直結した304床の病院で、1949(昭和24)年の創立から75年以上にわたって地域医療を守り続けています。大阪府がん診療拠点病院としてだけではなく、大阪西部ブロックでは唯一の災害拠点病院として、地域の皆さんに信頼される高度な医療の提供に努めてまいりました。

「地域医療のあり方をリードする」という方針のもと、がん診療に加え、年間8,000件を超える救急搬送の受け入れや日帰り手術にも積極的に取り組んでおり、より迅速で適切な医療が提供できる体制を整えております。

設備面では2023年に手術支援ロボット「ダビンチ」を導入し、より低侵襲で正確な手術が可能となりました。さらに、2025年8月には最新の高精度放射線治療装置「TrueBeam」を導入し、がん治療の選択肢をさらに広げてまいります。

また、当院は臨床研修病院として次世代の医療人材育成にも力を入れており、看護師特定行為研修指定研修機関でもあります。医師、看護師、コメディカル部門などが協働・連携し、病院全体でチーム医療の質向上に取り組んでいます。

医療従事者の働き方改革や、社会保障費の高騰など医療を取り巻く環境は厳しくなっていますが、患者さんにとって最良の医療を届けるために努力を続けてまいります。

【診療科】

- 内科
- 呼吸器内科
- 循環器内科
- 消化器内科
- 脳神経内科
- 疼痛緩和内科
- 外科
- 呼吸器外科
- 消化器外科
- 内視鏡外科
- 乳腺外科
- 肛門外科
- 整形外科
- 脳神経外科
- 形成外科
- 泌尿器科
- 婦人科
- 耳鼻いんこう科
- リハビリテーション科
- 放射線診断科
- 放射線治療科
- 病理診断科
- 臨床検査科
- 救急科
- 小児科
- 皮膚科
- 麻酔科
- 歯科
- 神経眼科
- 緩和ケア内科
- 腫瘍内科
- 腫瘍精神科
- 感染症内科

【施設認定】

- 二次救急指定病院
- 日本救急医学会認定医救急科
- 専門医指定施設
- 災害拠点病院
- 労災指定病院
- 厚生労働省指定臨床研修指定病院
- 臨床工学士実習指定病院
- 臨床検査技師実習指定病院
- 薬剤師実務研修施設
- 看護学校実習指定病院
- 薬学生実習受入施設

諦めない治療と
体制・設備を整え
地域のがん治療を
リードします



診療科を超えた
治療への連携

内視鏡治療実績
10,000 件

内視鏡センターでは、年間 10,000 件以上の内視鏡・治療実績があり、消化器系の初期のがん治療には ESD という高度な内視鏡治療を用います。

放射線治療実績
250 名

併設の高精度放射線治療センターでは年間約 250 名への放射線治療が行われています。

IMRT 実績
1,700 例

前立腺がんなどの IMRT では約 1700 例以上の実績を持ちます。定位放射線治療では頸頭部、肺、肝臓、前立腺の治療も手がけています。

Radiation Therapy Center
高精度放射線治療センター

Breast Center
**乳 腺
センター**

Chemotherapy Center
がん薬物療法センター

Palliative care Center
緩和ケアセンター



高精度放射線治療センター

最新鋭の高精度放射線治療装置「TrueBeam HyperSight」を導入

最新鋭の高精度放射線治療装置を導入し、患者さんに高精度で安全性の高い治療ができます。1回あたりの放射線量をコントロールすることで通院期間が短縮され、患者さんにとってもやさしい医療を提供します。

板垣 康

放射線科 顧問

自分が放射線治療を受けた経験を活かして、患者さんが安心できるよう分かりやすい説明を心がけています。



がん薬物療法センター

がん三大治療の大きな柱

癌症によらず抗がん剤をはじめとしたがん薬物療法が実施できる外来診療を行っております。日本がん治療認定機構がん治療認定医、日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医が担当いたします。

岡田 佳也

がん診療センター副センター長（がん薬物療法センター長）・腫瘍内科副部長

がん薬物療法の実施に限らず、がんに関する治療や診断など全般的なお悩み、副作用で悩まれている方の相談なども行っております。



乳腺センター

乳がんと良性疾患をトータルに検診・治療

女性がかかるがんとして最も多い乳がん治療と乳腺疾患をトータルで診る専門チームです。患者さんに様々な治療提案を行い、チーム医療を通して多くの選択肢を提供します。

西 敏生

がん診療センター長・乳腺センター長

日本乳癌学会で発行されているガイドラインに沿って治療を行います。複雑なところも、わかりやすく説明させていただき、多くの選択肢の中からベストな治療方針を決定します。



緩和ケアセンター

その人らしい生活ができるようサポート

患者さんとご家族の希望に応えるために、より多くの選択肢を提供しています。緩和ケア病棟に入院せず、在宅で緩和ケアを受けていただくことも可能です。何でもご相談ください。

石丸 英三郎

緩和医療科部長

緩和ケアを必要とする患者さんとご家族の思いに寄り添い、からだとこころの痛みを和らげ、その人らしい生活ができるように支援します。



充実の設備と国内最大級の実績数

経験豊富なドクターとスタッフ

安心して日帰り手術を受けていただけます

多根総合病院が全国に先駆け1998年に開設した「日帰り手術センター」は日帰り手術を専門に行う部門で、皆さんに支えられ2025年10月現在で43,000例を超す治療実績があります。

日帰り手術（短期滞在手術）は患者さんに多くのメリットがあり、大変注目を集めている治療方法です。高度な先端治療を駆使し、身体への負担を最小限にした低侵襲の手術、麻酔専門医による麻酔管理が日帰り手術を可能にしています。特に日帰りでは難しいと言われる胆石やそけいヘルニア（脱腸）など数多くの実績と経験をっています。

【対象疾患】

- ・そけいヘルニア（小児含）・痔（イボ痔など）・気胸（鏡視下手術・VATS）・乳腺腫瘍
- ・肝腫瘍・皮膚腫瘍・大腸ポリープ・胆石症（鏡視下手術・ラバコレ）・早期乳がん
- ・甲状腺腫瘍・慢性虫垂炎・胃・大腸早期がん（内視鏡切除術）

日帰り手術のメリット

1. 日常生活のリズムを変えずに手術ができます
2. 入院のわざわしさがありません
3. 医療費が安くなります
4. 身体・精神的負担が軽くすみます

日帰り手術最大のメリットは、日常生活のリズムを変えずに手術治療が出来る点になります。入院の必要がないので、精神的にも肉体的にも負担が少なく、さらに医療費も安くなります。

最先端機器で高精度の検査・治療を提供

患者さんのニーズに合わせた迅速な検査日程を調整可能

苦痛の少ない検査・治療を心がけています



【消化器内科の取り組み】

すい臓がんの早期発見・予後改善に向けた取り組み "TANE-P プロジェクト"

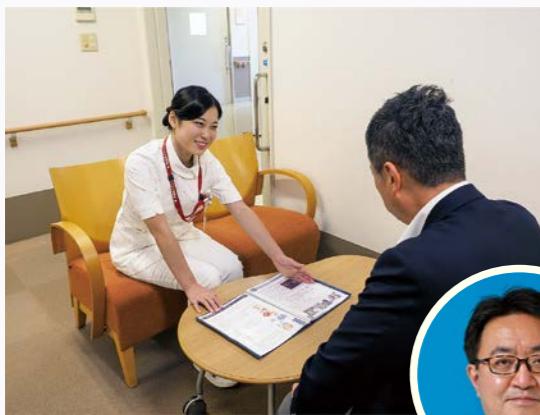
膵がん早期発見・予後改善への取り組み（住民・医療機関への啓蒙、膵ドックの導入、膵がんに関する地域連携の強化）を進めています。当院には消化器内科・肝胆脾外科、放射線治療科、腫瘍内科、緩和医療科など膵がんの診療体制が整っています。責任をもって誠心誠意診療して参ります。

逆流性食道炎に対する "内視鏡的逆流防止粘膜切除術 (ARMS)" を実施

ARMSは、胃カメラを利用して、食道と胃の接合部にある粘膜の一部を取り除き、その後に粘膜を再形成することで、食道胃接合部の緩さを改善し逆流を防ぐ方法です。この処置は内視鏡だけで完結するため、開腹手術や鏡視下手術と違い体表に傷を作りません。また治療中は熟睡しております。また治療中は熟睡しております。

炎症性腸疾患 (IBD)
: 潰瘍性大腸炎・クロhn病

IBDの診断と病態把握に不可欠な内視鏡検査を、患者さんの苦痛をできるだけ軽減する方法で行っています。負担の少ない小腸カプセル内視鏡検査、大腸内視鏡検査を安楽に受けていただくための7つの工夫を用いて苦痛の少ない検査を提供することに努めています。



日帰り手術センター

安心の日帰り手術をサポートします

外科から泌尿器科・整形外科・形成外科・耳鼻科などの幅広い領域において「日帰り手術」を行っています。中でも、外科の良性疾患である「そけいヘルニア」の症例数は全国的に見てもトップクラスの症例数を誇り、キズの小さい腹腔鏡手術も行っています。

土屋 康紀

日帰り手術センター長

当センターでは、専門医による質の高い医療を短期間で提供することを理念としております。日常生活リズムを崩すことなく手術治療を受けていただけるよう努力してまいります。



消化器内科

高度な技術・最先端の機器で、良質な検査・治療を提供します

消化器疾患（食道・胃・十二指腸・小腸・大腸・肝・胆・膵）を緊急例から炎症性腸疾患 (IBD)・がん治療まで幅広く診療しています。

浅井 哲

副院長・消化器内科部長・内視鏡センター長

初診時には可能な限りその日に診断できるよう心がけています。さらに検査を進めて診断を確実なものとし、QOL（クオリティ・オブ・ライフ）を考慮し治療方法を決定しています。



総合案内・受付・会計



外来フロア



救急外来



がん診療センター待合室



ICU・集中管理治療室



HCU



リハビリテーション

[フロアマップ]



最新機器と先進の設備で
ぬくもりのある医療をサポート

HOSPITAL OVERVIEW



[病院概要]

名 称	多根総合病院
所在地	〒 550-0025 大阪府大阪市西区九条南 1 丁目 12 番 21 号
病院開設	昭和 24 年 10 月 (昭和 44 年 7 月に総合病院の名称承認)
院長	小川 稔 (おがわ みのる)
診療時間	【平日】9:00 ~ 17:00
休診日	土曜・日曜・祝日・年末年始
病床数	304 床
診療科	内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・脳神経内科・疼痛緩和内科・外科・呼吸器外科・消化器外科・内視鏡外科・乳腺外科・肛門外科・整形外科・脳神経外科・形成外科・泌尿器科・婦人科・耳鼻咽喉科・リハビリテーション科・放射線診断科・放射線治療科・病理診断科・臨床検査科・救急科・小児科・皮膚科・麻酔科・歯科・神経眼科・緩和ケア内科・腫瘍内科・腫瘍精神科・感染症内科
研修指定	厚生労働省指定臨床研修指定病院
実習指定	臨床工学士実習指定病院・臨床検査技師実習指定病院・薬剤師実務研修施設・看護学校実習指定病院・薬学生実習受入施設
診療施設	日帰り手術センター・ICU(集中管理治療室)・HCU(高度治療室)・内視鏡室・救急外来・中央手術室・心エコー室・CT撮影室・MRI撮影室・RI・緩和ケア病棟・高精度放射線治療センター (別館 1 階)・がん診療センター (別館 2 階)
第三者評価	公益財団法人 日本医療機能評価機構認定病院・卒後臨床研修評価機構認定病院

最新情報はこちらから

<https://general.tane.or.jp/hospital/gaiyou.html>

Nursing Department



看護部長挨拶 *message*

当院は24時間365日、救急医療を提供する二次救急指定病院です。「地域の中で最良の急性期病院になる」という目標を掲げ、職員一丸となって頑張っています。チーム医療の一員である看護部として、きつこう会の理念に基づき「その人らしさを支える看護」に真剣に取り組み、また「自分の家族を入院させたい病院」を目指し、日々研鑽し看護の質の向上を図っていきたいと考えています。地域の皆さんに安心した医療・看護を提供していくことが私たちの使命です。



卷之三

看護部の基本方針

1. 安全な看護サービスの提供
 2. 患者中心の看護サービスの提供
 3. 五感を生かした看護サービスの提供
 4. チーム医療のキーパーソンとしての看護
 5. 地域住民の健康支援者

目指す看護師像

多根総合病院看護部は、「看護の知識・技術の原理・原則に則り、五感を生かした観察と患者さま個々に応じた創意工夫を考え、患者さまを擁護できる看護師」の育成を目指します。

看護職員の資質の向上とキャリア開発に繋がるための教育プログラム「キャリアラダー」、専門領域別に系統立ったプログラムで学ぶ「院内認定看護師コース(8コース)」、管理能力開発と計画的な管理者育成ツール「看護管理者マネジメントコース」を実施しています。

看護の専門職として、知識・技術・態度を修得し、地域包括ケアに対応できる看護師の育成を目指しています

また当院は特定行為に係る看護師の指定研修機関です。看護師として一定の経験があり専門的な研修を受けた特定看護師が、医師の指示を受けて特定行為を実践しています。



教育プログラムの紹介

「プロフェッショナルなナース」として、日々学び、成長する。

看護レベルの向上に勤めています

24時間365日救急医療を提供できるよう「救急看護」、「急性期看護」のレベル向上に努めています。

患者さんに寄り添った看護を提供します

当院は大阪府がん拠点病院です。がん関連の認定看護師と専門看護師が在籍しており、患者さんに寄り添った専門的な看護を提供しています。また、がんに関する相談やストーマケアや褥瘡に関するスキンケア相談を中心とした看護外来も開設しています。

多根総合病院に所属しているスペシャリストナース

認定看護師 (CN:Certified Nurse) / 12 名

特定の看護分野において、熟練した看護技術及び知識を用いて、水準の高い看護実践のできる看護師です。

がん性疼痛看護 CN 1名	クリティカルケア CN 1名	認知症看護 CN 2名	感染管理 CN 1名
がん化学療法看護 CN 1名	集中ケア CN 1名	皮膚・排泄ケア CN 1名	乳がん看護 CN 1名
がん放射線療法看護 CN 1名	摂食・嚥下障害看護 CN 1名	脳卒中リハビリテーション CN 1名	

專門看護師 (CNS:Certified Nurse Specialist) / 3 名

水準の高い看護ケアを効率よく提供するための、特定の専門看護分野の知識・技術を深めた看護師です。
急性・重症患者看護 CNS 1名 がん看護 CNS 2名

認定看護管理者 (CNA:Certified Nurse Administrator) / 1名

質の高い組織的看護サービスを提供することを目指し、看護管理者の資質と看護の水準の維持及び向上に寄与する看護管理者です。

診療看護師 (NP: Nurse Practitioner) / 1 名

診療看護師とは、大学院の診療看護師養成課程（修士）を修了し認定試験に合格した一定の診療を行うことができる看護師です。

多根総合病院は厚生労働省指定の基幹型臨床研修病院です。

指導医のもと、研修医（医師免許を取得した臨床経験1年目、2年目の医師）が
外来・病棟などで診療に携わっています。

Clinical Training Center

〔研修の理念と基本方針〕

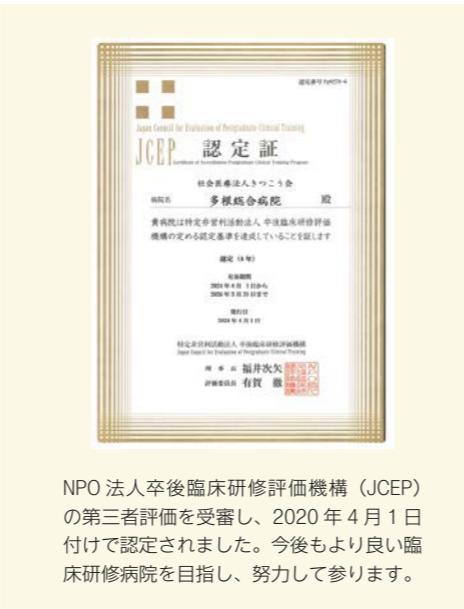
- 当院の臨床研修プログラムの理念は、地域に密着した医療と高度医療を併せ持つ質の高い臨床研修の場を提供し、専門性に関わらず広く社会に貢献できる骨太の医師を育成する。
- 当院の臨床研修医は下記の5項目を根幹の目標とする。
 - 社会から求められるような優れた人格を涵養すること。
 - プライマリケアにおける幅広い診療能力（態度・技能・知識）を鍛成すること。
 - 患者本位の思考を修得すること。
 - 全ての医療スタッフと協調し、チーム医療を実践すること。
 - 医療における安全に最大限配慮すること。

この目標を達成するために、当院は病院全体で臨床研修医の教育に取り組み、臨床研修指導医と上級医は自覚と責任をもってその指導を行う。



卒後臨床研修センター長 森 琢児

当院では当初の理想の通り内科、外科、救急科、麻酔科などをはじめ研修中に勉強していただき“全身が診れる医師”的養成を目指しています。これはこれから何を専門にするにしろ、最初の2年間で勉強したことがすべての基礎となり、大きく専門分野で羽ばたくために必要であると考えているからです。当院での研修修了後には“骨太の医師”として活躍できるようになっています。



NPO法人卒後臨床研修評価機構（JCEP）の第三者評価を受審し、2020年4月1日付けで認定されました。今後もより良い臨床研修病院を目指し、努力して参ります。

研修プログラム 研修期間割

小児科・産婦人科・精神科・地域医療については、それぞれの分野の専門の協力型病院に研修に行きます。
2年間を通じて様々な知識・技術を習得し、全身を診ることのできる医師へと成長していきます。

1年	研修期間	6ヶ月		5ヶ月		1ヶ月	
	診療科	内科		外科		救急	
2年	研修期間	2ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	5ヶ月
	診療科	救急 / 麻酔科	外科	地域医療	小児科	産婦人科	精神科



外科系



内科系

総合診療から各専門領域まで幅広い症例を経験し、確かな臨床力と診断力を養います。指導医との密なディスカッションを通じて、患者一人ひとりに寄り添う診療姿勢を学ぶことができます。救急対応から慢性疾患のフォローまで、地域医療の中で多面的に学べる点も魅力です。臨床医としての基礎を築き、将来どの専門分野にもつながる力を育む環境が整っています。



Voice 当院での研修生活を終えて…

当院の研修は“骨太の医師を育てる”をモットーに、他院にはない外科研修を6か月行うという特徴があります。胃癌、大腸癌、肝胆膵外科の周術期管理を学ぶことができ、救急での症例数も非常に多く、研修中に多数の緊急手術にも参加できます。その中で必要な処置、手技を主体的に実施できるため、将来的に何科にいっても手技を含め困ることはないと思います。内科でも消化器、循環器、脳神経など充実した研修をすることができるため、この2年間の研修で医師として成長することができたと感じています。私は初期研修修了後そのまま多根総合病院に残り、外科の専攻医として研修を継続しましたが、研修医の間に学んだことがその後の専門研修に生かされており、ここで研修をすることができたよかったです。



当院の研修医として一緒に働きませんか？

明日の医療を支えるドクターライフのスタートを多根総合病院で始めませんか？

大阪府下でもトップクラスの救急件数、豊富な診療科、魅力的な臨床研修プログラムがあなたの研修医ライフをサポートします。

医学生の見学申し込みや、研修医の募集要項など、詳しくは卒後臨床研修センターのホームページをご覧ください。

卒後臨床研修センター HP
<https://tane.or.jp/kensyu/index.html>



General Hospital Tane



[多根総合病院は KHS (きつこう会ヘルスケアシステム) の一員です]

きつこう会ヘルスケアシステム (KHS) とは、社会医療法人きつこう会と社会福祉法人亀望会、その他関連施設やサービスの総称です。

大阪市西部地区の皆さまが健康面で安心した生活を送れるよう、医療・介護・予防・生活支援をシームレス（継ぎ目がない）にサポートする体制を整えています。



きつこう会ヘルスケアシステム
総合案内



広報誌 VOICE



多根総合病院

〒 550-0025 大阪府大阪市西区九条南 1 丁目 12 番 21 号

Tel. 06-6581-1071 Fax. 06-6581-2520

Mail. info@tane.or.jp

<https://general.tane.or.jp>



日本医療機能評価機構

